

おばま

市議会だより

編集・発行 小浜市議会広報委員会

No. 126

10年間のまちづくり
方針を決定!! ... P2

～第5次小浜市総合計画基本構想を可決～

市政を斬る!

一般質問 ... P4～6

意見交換会および

議会報告会を開催しました!! ... P8



表紙：雪遊び（西津保育園にて）

10年間のまちづくり方針を決定!!

～第5次小浜市総合計画基本構想を可決～

<将来像>

『「夢、無限大」感動おばま』
—自然と文化が織りなす 地域力結集プラン—

<序章>

地域力を結集した
協働のまちづくりを進めるために

地域力を結集させ、めざす
基本方針：来像に向かって、協働のまち
づくりに取り組む

12月定例会において「第5次小浜市総合計画基本構想」を可決いたしました。
この基本構想は、平成23年度から32年度までの10年間の小浜市の将来像を描いた長期的な市政方針です。
このたび可決した基本構想の概要は次のとおりです。

<第1章>

夢と誇りあふれる人を育むまちを
めざして

..... 【内容】 学校教育の充実、社会教育の充実、男女共同参画者社会の実現、生涯食育の推進、伝統と文化の継承と創造

<第2章>

夢と生きがいに満ちた健康で安心
して暮らせる長寿のまちをめざして

..... 【内容】 健康づくりの推進、社会福祉の充実、安全・安心の確保、環境保全の推進

<第3章>

夢を生み出す魅力ある産業・観光の
まちをめざして

..... 【内容】 観光・交流活動の振興、産業の振興

<第4章>

夢を実現できる住み心地の良いまち
をめざして

..... 【内容】 住み心地の良いまちの形成、生活基盤の充実

◎議案の議決状況 (詳しい議決結果は議会ホームページに掲載しています)

区分	可決件数	可決議案の主な内容
予算	11件	22年度各会計補正予算
条例	6件	小浜市の公の施設の使用条例の一部改正について ほか
人事	3件	教育委員会委員の任命、加斗財産区管理委員の選任、人権擁護委員の推薦について
その他	10件	第5次小浜市総合計画について ほか

12月定例会の概要

平成22年第4回定例会は、平成22年11月30日から12月21日までの22日間の会期で開催しました。
今定例会では、各会計補正予算案のほか、平成23年度からスタートする小浜市第5次総合計画の基本構想について提出され、慎重に審査し可決いたしました。
また、人事案件として、教育委員会委員の任命、加斗財産区管理委員の選任、人権擁護委員の推薦について、それぞれ同意しました。
議決の内容は次のとおりです。

◎陳情の議決状況

件名	審査結果
農業・農村政策に関する要請	趣旨採択
T P Pの参加に反対する意見書提出について	趣旨採択

人事案件に同意

《教育委員会委員》

山崎 正博 氏
(下田：新任)

《人権擁護委員に推薦》

田村由美子 氏
(水取：再任)

《加斗財産区管理委員》

岡 弘 氏
(西勢：再任)

清水 正明 氏
(法海：新任)

久保 義治 氏
(荒木：新任)

森下 正義 氏
(下加斗：再任)

地村 豊司 氏
(黒駒：新任)

松井 弘 氏
(上加斗：新任)

服部 國昭 氏
(鯉川：新任)

◎可決した会計別補正予算額

会計区分	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	446,404千円	14,497,431千円
特別会計	478千円	8,798,777千円
企業会計	1,345千円	935,040千円
合計	448,225千円	24,231,248千円

予算常任委員会委員長報告より (概要)

付託されました議案第67号「平成22年度小浜市一般会計補正予算(第3号)」から議案第76号「平成22年度小浜市水道事業会計補正予算(第2号)」までの10議案について、11月30日、予算常任委員会全体会で各分科会に調査依頼を行い、12月17日、国の緊急総合経済対策により追加付託された議案第88号「平成22年度小浜市一般会計補正予算(第4号)」とともに予算常任委員会全体会で審査を行いました。

採決の結果は、議案第67号から議案第76号までの10議案について挙手多数にて、議案第88号については、挙手全員により原案どおり可決すべきとするものであります。

反対討論は、議案第67号に含まれる人事院勧告による2年連続の給与引き下げは、生活への影響のみならず、地域経済など多方面に与える影響が大きく容認することはできないとするものであります。

審査の中で、各委員から出された主な質疑や意見については次のとおりです。

◎企画総務分科会関係

公有財産購入費について、旧福井職業能力開発促進センター小浜分所本館を市が一たん買い上げた後、進出企業に売却することとなった経緯についての質疑があり、本来、機構から企業に直接売却し、市は間に入らないが、機構側では企業に売れないという状況であり、市が一たん購入して企業に売却することとなったものであるとの答弁がありました。

◎産業分科会関係

体験型農園整備事業について、四季菜館裏の田を借り上げ、市民農園の普及、農業体験事業の推進、特色ある道の駅への寄与などを目的とするとの説明に対し、イメージが湧かない、特色あるとはどういう意味か。市民農園の普及推進ビジョンが見えない、市全体の均衡も必要。無農業者の特徴をだして推進すべきであるなどの意見が出されました。

◎民生文教分科会関係

ふれあいサロンに対する認識についての質疑があり、介護予防という観点から大変重要だと認識している。現在、市内148地区のうち61の会場で実施しているが、残りについては、実施されていない。第5次総合計画の中にも挙げているが、ふれあいサロンの充実には力を入れていきたいと考えているとの答弁がありました。

◎議案第88号平成22年度小浜市一般会計補正予算(第4号)関係

弓道場新設事業の必要性を問う意見や総合運動場への移転に関連して、施設配置の考え方や武道館屋根塗装補修工事請負費の補正に関する維持補修のあり方の質疑があり、質疑の要旨としては、腐食が早い段階で手当てしていれば修繕に大きなお金を要しない。日ごろの点検やメンテナンスが十分行われていないのではないかとこのものであります。

予算常任委員会の 審査状況

◎審査結果

議案第67号 平成22年度小浜市 一般会計補正予算 (第3号)	原案可決 とすべき
議案第88号 平成22年度 小浜市一般会計補正 予算 (第4号)	原案可決 とすべき
議案第68号～議案第 76号 平成22年度 小浜市国民健康保険事 業特別会計補正予算 (第2号)など10議案	原案可決 とすべき

12月定例会での 主な質疑

Q. クリーンセンターの運転時間は16時間ということだが、一基の炉を補助的に使い、効率的な24時間稼働とするわけにはいかないのか？

A. 24時間運転を実施すると3交代となる。運転員は、1炉、2炉の稼働数にかかわらず同じ員数が必要となる。運転は委託しているが、職員増によって委託料が上がることになる。今のごみ量だと現状の16時間運転が一番効率的と思われる。

(民生文教分科会より)

Q. 小浜西組周辺観光環境整備事業の事業内容は？

A. 小浜地区の西組周辺を散策する観光客の増加が見込まれること等から、小浜ロッジ跡地活用を含め、香取旧トイレ跡地、小浜公園駐輪場、小浜公園駐車場など周辺環境の整備を調査するもの。

(産業分科会より)

Q. 第5次総合計画の基本構想では地域からの提案を行政と地域が協働で実現させる『協働のまちづくり』ということ全面的に出した行政の意図は何か？

A. 今まで行政が市民目線で行政を行ってきたが、本来はお互いを理解し、同じようにその地域のことを考えてやっていく、対等の関係、協働の関係が、これからの行政のあるべき姿であるという思いが強かった。

(企画総務常任委員会より)

Q. 小浜市ボランティア・市民活動交流センターを中央公民館の実習室に移転することだが、その理由は？

A. つばき回廊業務棟を小浜信用金庫に売却するというので、そこに併設していたボランティア・市民活動交流センターを市民サービスの低下につながらぬよう中央公民館の実習室に移転させることに決定した。

(民生文教常任委員会より)